

IMOLD V8 SP4.0 および IMOLD V9の参考資料

トレーニングガイド・カスタムライブラリの作成

- ・ プレビューテンプレートのタイプとその補足
- ・ エクセルファイルのパラメータとプレビューテンプレートの関連づけ

コンポーネントを配置する場合、プレビューはコンポーネントの配置状態を視覚的に確認することができます。

直感的に確認できますので設計者の心理的負担を軽減し作業性をより効率的に助けます。

目次

パラメータの記述

1. Excel ファイルSheet1 P 1
2. Excel ファイルSheet1のコンポーネントギャラリーへの反映 . . . P 2

プレビューの記述

1. ストレート・エジェクタ・ピン・タイプ (2シリンダー) P 3
プレビュータイプの宣言 TWOCYLINDER
2. ストレート・スリーブ・タイプ (ホール付き2シリンダー) P 3
プレビュータイプの宣言 TWOCYLINDERWITHHOLE
3. ショルダ・エジェクタ・ピン・タイプ (3シリンダー) P 5
プレビュータイプの宣言 THREECYLINDER
4. テップガイドブッシュ (ホール付き3シリンダー) P 7
プレビュータイプの宣言 THREECYLINDERWITHHOLE
5. ガイドブッシュ (ホール付き2シリンダー) P 9
プレビュータイプの宣言 TWOCYLINDERWITHHOLE
6. ストレート・ガイド・ブッシュ (ホール付きシリンダー) P 11
プレビュータイプの宣言 CYLINDERWITHHOLE
7. サイド・ロック (長方形として定義する) P 13
プレビュータイプの宣言 B L O C K
8. ラウンド・ロック (3シリンダーとして定義する) P 15
プレビュータイプの宣言 THREECYLINDER
9. ワンシリンダ (1シリンダーとして定義する) P 17
プレビュータイプの宣言 C Y L I N D E R

パラメータの記述

1. Excel ファイル Sheet1

Part	Information
<MATERIAL>	材質定義開始
SKD61	材質定義 材質名
</MATERIAL>	材質定義終了
<POSITION>	位置定義開始
PLANAR	平坦部
</POSITION>	位置定義終了
<COMPONENT>	コンポーネント定義開始
general	
</COMPONENT>	コンポーネント定義終了
<PLACEMENT_PLANE>	配置面定義開始
BasePlane	配置面定義 (選択) BasePlane
</PLACEMENT_PLANE>	配置面定義終了
<PLACEMENT_DIRECTION>	配置方向定義開始
1	フリップ方向正逆定義 チェック V
</PLACEMENT_DIRECTION>	配置方向定義終了
<CONF IGURATION>	コンフィグレーション定義開始
<VAR1>D2@sketch1</VAR1>	ドライビング寸法定義 D2
<VAR1>L@sketch1</VAR1>	ドライビング寸法定義 L
<VAR1>D1@sketch1</VAR1>	ドライビング寸法定義 D1
<VAR1>T@sketch1</VAR1>	ドライビング寸法定義 T
<VAR>H1@sketch1</VAR>	ドライビング対象寸法定義 H1
<VAR>D3@sketch1</VAR>	ドライビング対象寸法定義 D3
<VAR>D4@sketch1</VAR>	ドライビング対象寸法定義 D4
<VARCL>DD@RevolveSketch</VARCL>	クリアランス寸法定義 DD
</CONF IGURATION>	コンフィグレーション定義終了

パラメータの記述

2. Excel ファイル Sheet1 のコンポーネントギャラリーへの反映



ドライブ寸法	
サイズを定義	<VAR1>D2@sketch1</VAR1> <VAR1>L@sketch1</VAR1> <VAR1>T@sketch1</VAR1> <VAR1>D1@sketch1</VAR1>

ドライブ対象寸法	
パラメータ	<VAR1>H1@sketch1</VAR1> <VAR1>D3@sketch1</VAR1> <VAR1>D4@sketch1</VAR1> <VAR1>D5@sketch1</VAR1>

クリアランス寸法	
クリアランス値	<VARCL>DD@RevolveSketch</VARCL>

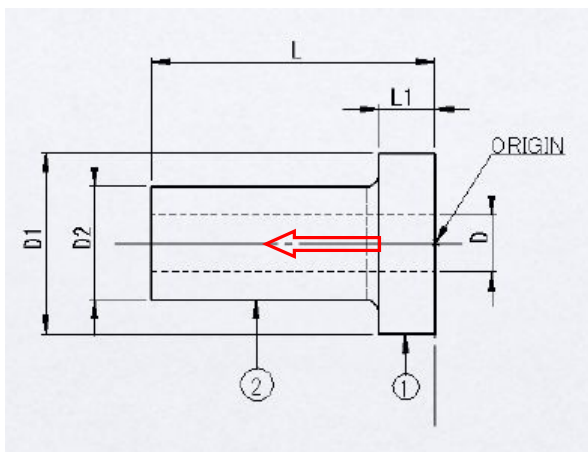


*パラメータにはドライブ寸法及びドライブ対象寸法の全てが含まれます。

プレビューの記述

1. ストレート・エジェクタ・ピン・タイプ (2シリンダー)
プレビュータイプの宣言 TWO CYLINDER
2. ストレート・スリーブ・タイプ (ホール付き2シリンダー)
プレビュータイプの宣言 TWOCYLINDERWITHHOLE

<PREVIEW>	プレビュー定義開始	
TYPE = TWOCYLINDERWITHHOLE	タイプの宣言	穴付き 2 つの円筒
ORIGIN = 0	原点の位置	0 は原点に一致
D =	穴径	
D1 =	①円筒の径	
D2 =	②円筒の径	
L =	全長	
L1 =	①円筒長さ	
</PREVIEW>	プレビュー定義終了	

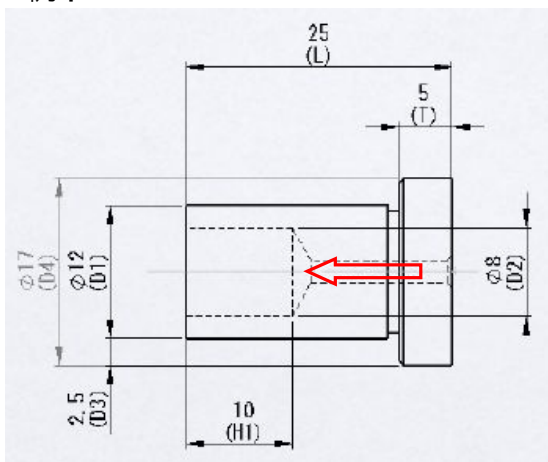


* 定義概要

- ・ TYPE は形状定義の宣言
- ・ ORIGIN は基準位置の宣言
- ・ D、D1、D2、L、L1はIMOLDに受け渡すための固定の定義名 (予約名)
- ・ 作図平面は RightPlane(右側面)
- ・ ORIGIN は作図原点
- ・ は Z 軸正方向を示す

*** 1. ストレート・エジェクタ・ピン・タイプは穴がないので固定の定義名 D を省略したもの。

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = TWOCYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = 0
D = D2 ( 8 )
D1 = D4 ( 17 )
D2 = D1 ( 12 )
L = L ( 25 )
L1 = T ( 5 )
</PREVIEW>
    
```

記 述 例 . . . P3 例

Excel ファイル Sheet1

Part

```
<MATERIAL>
SKH9
</MATERIAL>
```

材質の指定をあらためて指定することができます。

```
<POSITION>
PLANAR
</POSITION>
```

```
<COMPONENT>
general
</COMPONENT>
```

```
<PLACEMENT_PLANE>
BasePlane
</PLACEMENT_PLANE>
```

```
<PLACEMENT_DIRECTION>
0
</PLACEMENT_DIRECTION>
```

パーツの配置される方向を変えることができます。
0 の場合はオリジナル方向を示します。
1 の場合は逆方向を示します。

```
<CONFIGURATION>
<VAR1>D2@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>L@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>T@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>D1@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR>H1@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>D3@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>D4@ スケッチ 1</VAR>
<VARCL>DD@RevolveSketch</VARCL>
</CONFIGURATION>
```

<VAR1> . . . </VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。
<VAR> . . . </VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。
必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。
<VARCL> . . . </VARCL>はポケッティングするための寸法を定義しています。

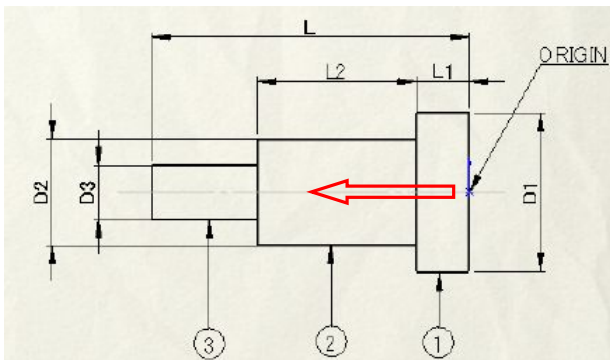
```
<PREVIEW>
TYPE = TWOCYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = 0
D = D2
D1 = D3 + D3+ D1
D2 = D1
L = L
L1 = T
</PREVIEW>
```

```
<PREVIEW> . . . </PREVIEW>
TYPE 穴付きの2つの円筒形であることを示しています。
ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。0は右端を示します。
D 穴の大きさの指定をしています。
D1 右側の円筒の径を示します。
D2 側の円筒の径を示します。
L 形状の全長を指定します。
L1 右側の円筒の厚さを指定します。
```

プレビューの記述

3 . ショルダ・エジェクタ・ピン・タイプ (3シリンダー)
 プレビュータイプの宣言 THREECYLINDER

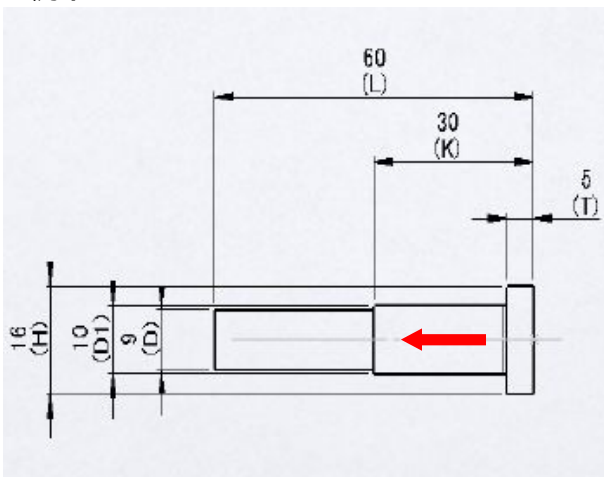
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = THREECYLINDER	タイプの宣言 3つの円筒
ORIGIN = 0	原点の位置 0は原点に一致
D1 =	① 円筒の径
D2 =	② 円筒の径
D3 =	③ 円筒の径
L =	全長
L1 =	① 円筒長さ
L2 =	② 円筒長さ
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- TYPEは形状定義の宣言
- ORIGINは基準位置の宣言
- D1、D2、D3、L、L1、L2は IMOLD に受け渡すための固定定義名 (予約名)
- 作図平面は RightPlane (右側面)
- ORIGINは作図原点
- は Z 軸正方向を示

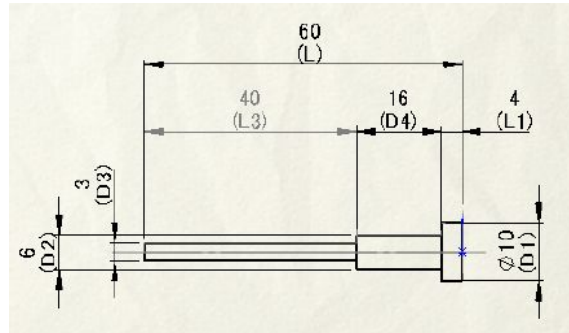
例 .



```
<PREVIEW>
TYPE = THREECYLINDER
ORIGIN = 0
D1 = H (16)
D2 = D1 (10)
D3 = D (9)
L = L (60)
L1 = T (5)
L2 = K (30) - T(5)
</PREVIEW>
```

記 述 例

Excel ファイル Sheet1



Part

```
<MATERIAL>
SKH9
</MATERIAL>
```

材質の指定をあらためて指定することができます。

```
<POSITION>
PLANAR
</POSITION>
```

```
<COMPONENT>
general
</COMPONENT>
```

```
<CONFIGURATION>
<VAR1>D3@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>D1@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>L@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR>D2@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>D4@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>L1@ スケッチ 1</VAR>
</CONFIGURATION>
```

<VAR1> . . . </VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。
 <VAR> . . . </VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。
 必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。
 <VARCL> . . . </VARCL>はポケッティングするための寸法を定義しています。

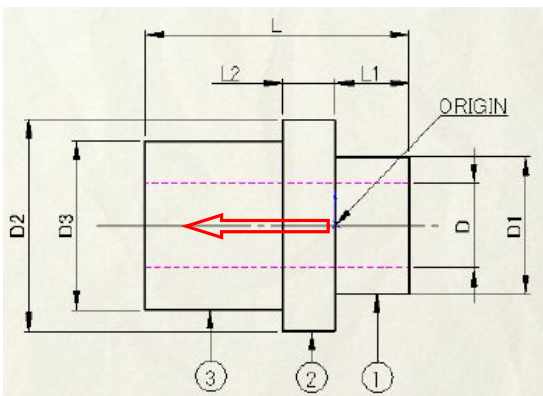
```
<PREVIEW>
TYPE = THREECYLINDER
ORIGIN = 0
D1 = D1
D2 = D2
D3 = D3
L = L
L1 = L1
L2 = D4
</PREVIEW>
```

<PREVIEW> . . . </PREVIEW>
 TYPE 3つの円筒形であることを示しています。
 ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。
 0は右端を示します。
 D1 右側の円筒の径を指定します。
 D2 真ん中の円筒の径を指定します
 D3 左側の円筒の径を指定します。
 L 形状の全長を指定します。
 L1 右側の円筒の厚さを指定します。
 L2 真ん中の円筒の長さを指定します。


プレビューの記述

4 . ステップガイドブッシュ (ホール付き3シリンダー)
 プレビュータイプの宣言 THREECYLINDERWITHHOLE

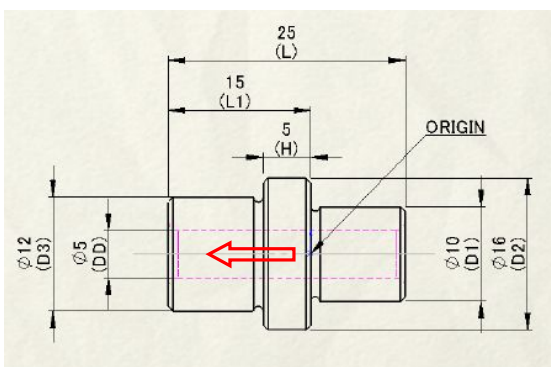
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = THREECYLINDERWITHHOLE	タイプの宣言 穴付3つの円筒
ORIGIN =	原点の位置 L1に固定
D =	穴径
D1 =	①円筒の径
D2 =	②円筒の径
D3 =	③円筒の径
L1 =	①円筒長さ
L2 =	②円筒長さ
L3 =	③円筒長さ L - L1 - L2
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- TYPEは形状定義の宣言
- ORIGINは基準位置の宣言
- D、D1、D2、D3、L1、L2、L3は IMOLD に受け渡すための固定定義名 (予約名)
- 作図平面は RightPlane (右側面)
- ORIGINは作図原点
-  は Z 軸正方向を示す

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = THREECYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = L - L1
D = DD ( 5 )
D1 = D1 ( 10 )
D2 = D2 ( 16 )
D3 = D3 ( 12 )
L1 = L - L1
L2 = H ( 5 )
L3 = L1 - H
</PREVIEW>
    
```

記述例・・・P7例

Excel ファイル Sheet1

Part

```
<MATERIAL>
SKD61
</MATERIAL>
```

材質の指定をあらためて指定することができます。

```
<POSITION>
PLANAR
</POSITION>
```

```
<COMPONENT>
guide_bush
</COMPONENT>
```

```
<CONFIGURATION>
<VAR1>DD@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>D1@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>D3@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>L@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR>D2@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>H@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>L1@ スケッチ 1</VAR>
</CONFIGURATION>
```

<VAR1>・・・</VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。
<VAR>・・・</VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。

```
<PREVIEW>
TYPE = THREECYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = L - L1
D = DD
D1 = D1
D2 = D2
D3 = D3
L1 = L - L1
L2 = H
L3 = L1 - H
</PREVIEW>
```

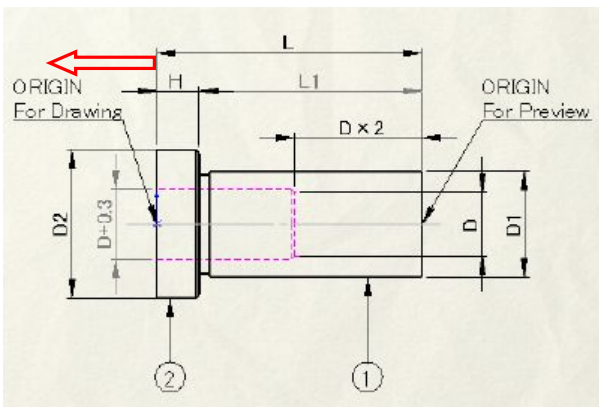
<PREVIEW>・・・</PREVIEW>
TYPE 穴付きの3つの円筒形であることを示しています。
ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。全長と右端の円筒の長さの差を指定します。
D 穴径を指定します。
D1 右側の円筒の径を指定します
D2 真ん中の円筒の径を指定します。
D3 左側の円筒の径を指定します。
L 形状の全長を指定します。
L1 右側の円筒の長さを指定します。
L2 真ん中の円筒の長さを指定します。
L3 左側の円筒の長さを指定します。

プレビューの記述


5 . ガイドブッシュ (ホール付き2シリンダー)

プレビュータイプの宣言 TWOCYLINDERWITHHOLE

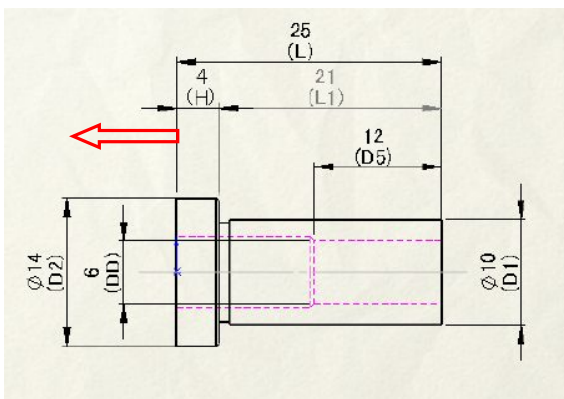
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = TWOCYLINDERWITHHOLE	タイプの宣言 穴付2つの円筒
ORIGIN =	原点の位置 Lに固定
D =	穴径
D1 =	①円筒の径
D2 =	②円筒の径
L =	全長
L1 =	①円筒長さ
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- TYPEは形状定義の宣言
- ORIGINは基準位置の宣言
- D、D1、D2、L、L1、は IMOLD に受け渡すための固定定義名 (予約名)
- 作図平面は RightPlane (右側面)
- ORIGINは作図原点
-  は Z 軸正方向を示す

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = TWOCYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = L
D = DD ( 6 )
D1 = D1 ( 10 )
D2 = D2 ( 14 )
L = L ( 25 )
L1 = L1
</PREVIEW>
    
```

* プレビューのためにL1はHの従動寸法としておく

記述例・・・P9例

Excel ファイル Sheet1

Part

<MATERIAL>

SKD61

</MATERIAL>

材質の指定をあらためて指定することができます。

<POSITION>

PLANAR

</POSITION>

<COMPONENT>

guide_bush

</COMPONENT>

<CONFIGURATION>

<VAR1>DD@ スケッチ 1</VAR1>

<VAR1>D1@ スケッチ 1</VAR1>

<VAR1>L@ スケッチ 1</VAR1>

<VAR1>H@ スケッチ 1</VAR1>

<VAR>D2@ スケッチ 1</VAR>

<VAR>D4@ スケッチ 1</VAR>

<VAR>L1@ スケッチ 1</VAR>

</CONFIGURATION>

<VAR1>・・・</VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。

<VAR>・・・</VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。

<PREVIEW>

TYPE = TWOCYLINDERWITHHOLE

ORIGIN = L

D = DD

D1 = D1

D2 = D2

L = L

L1 = L1

</PREVIEW>

<PREVIEW>・・・</PREVIEW>

TYPE 穴付きの2つの円筒形であることを示しています。

ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。全長を指定します。

D 穴径を指定します。

D1 右側の円筒の径を指定します

D2 真ん中の円筒の径を指定します。

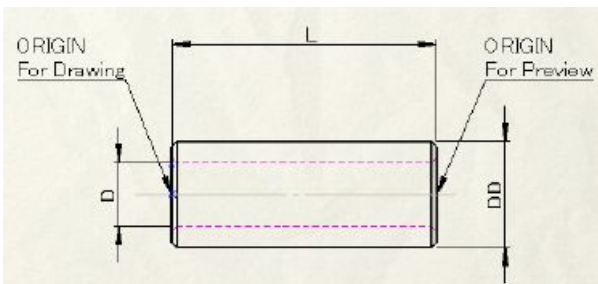
L 形状の全長を指定します。

L1 右側の円筒の長さを指定します。


プレビューの記述

6 . ストレート・ガイド・ブッシュ (ホール付きシリンダー)
 プレビュータイプの宣言 CYLINDERWITHHOLE

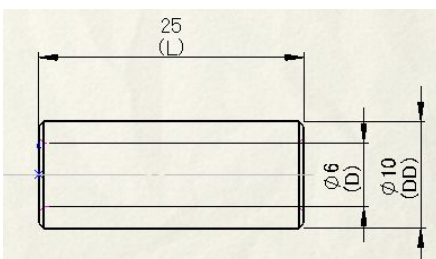
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = CYLINDERWITHHOLE	タイプの宣言 穴付の円筒
ORIGIN =	原点の位置 Lに固定
D =	穴径
D1 =	円筒の径
L =	全長
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- TYPEは形状定義の宣言
- ORIGINは基準位置の宣言
- D、D1、L、は IMOLD に受け渡すための固定定義名 (予約名)
- 作図平面は RightPlane (右側面)
- ORIGINは作図原点
-  は Z 軸正方向を示す

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = CYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = L ( 25 )
D = D ( 6 )
D1 = DD ( 10 )
L = L ( 25 )
</PREVIEW>
    
```

記述例・・・P11例

Excel ファイル Sheet1

Part

```
<MATERIAL>
SKD61
</MATERIAL>
```

材質の指定をあらためて指定することができます。

```
<POSITION>
PLANAR
</POSITION>
```

```
<COMPONENT>
guide_bush
</COMPONENT>
```

```
<CONFIGURATION>
<VAR1>D@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>L@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR>DD@ スケッチ 1</VAR>
</CONFIGURATION>
```

<VAR1>・・・</VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。

<VAR>・・・</VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。

```
<PREVIEW>
TYPE = CYLINDERWITHHOLE
ORIGIN = L
D = DD
D1 = D
L = L
</PREVIEW>
```

<PREVIEW>・・・</PREVIEW>

TYPE 穴付きの1つの円筒形であることを示しています。

ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。全長を指定します。

D 穴径を指定します。

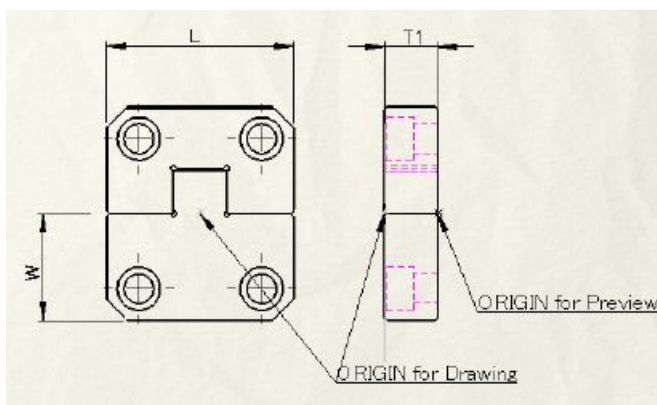
D1 右側の円筒の径を指定します

L 形状の全長を指定します。

プレビューの記述

7 . サイド・ロック (長方形)
 プレビュータイプの宣言 B L O C K

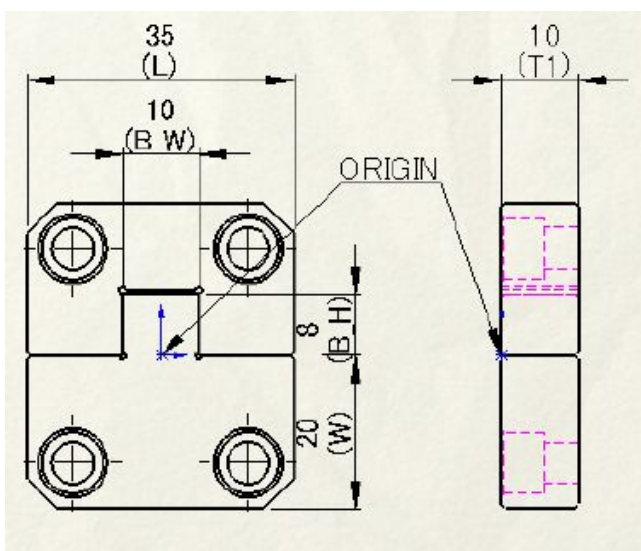
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = BLOCK	タイプの宣言 ブロック
ORIGIN =	原点の位置 押出厚さ
L =	縦のサイズ
W =	横のサイズ
H =	押出厚さ
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- ・ TYPE は形状定義の宣言
- ・ ORIGIN は基準位置の宣言
- ・ L、W、H、はIMOLDに受け渡すための固定定義名（予約名）
- ・ 作図平面はFrontPlane(正面)
- ・ プレビューの基準は右側面から見て常に右サイドです。

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = BLOCK
ORIGIN = T1
L = L
W = W + W
H = T1
</PREVIEW>
    
```

記 述 例

Excel ファイル Sheet1

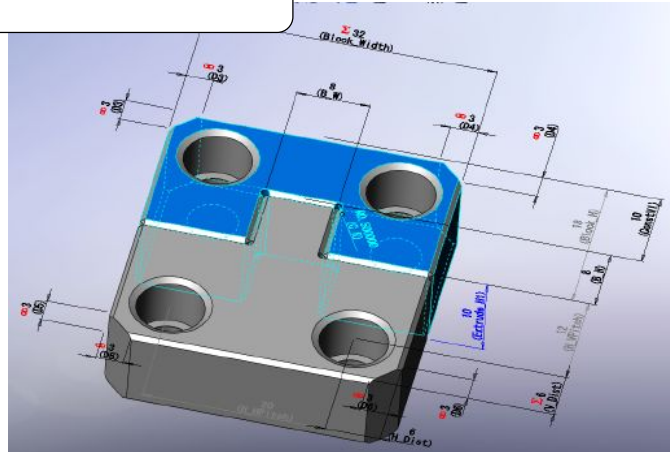
Part

<MATERIAL>
SKD61
</MATERIAL>

材質の指定をあらためて指定することができます。

<POSITION>
PLANAR
</POSITION>

<COMPONENT>
general
</COMPONENT>



<CONFIGURATION>
<VAR1>B_W@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>B_H@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>Block_H@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>Extrude_H1@ 押し出し 1</VAR1>
<VAR>Block_Width@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>Extrude_H2@ 押し出し 2</VAR>
<VAR>座ぐり穴の直径@ スケッチ 2</VAR>
<VAR>座ぐり穴の深さ@ スケッチ 2</VAR>
<VAR>通し穴の直径@ スケッチ 2</VAR>
<VAR>取付ネジ径 @Sheet2</VAR>
</CONFIGURATION>

<VAR1>・・・</VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。
<VAR>・・・</VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。

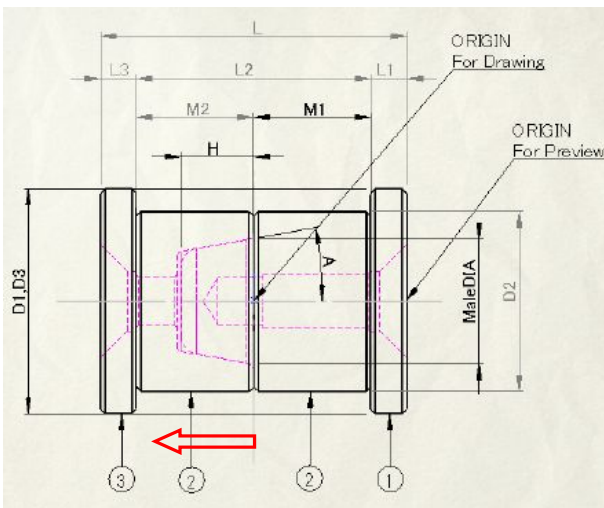
<PREVIEW>
TYPE = BLOCK
ORIGIN = Extrude_H1
L = Block_Width
W = Block_H + Block_H
H = Extrude_H1
</PREVIEW>

<PREVIEW>・・・</PREVIEW>
TYPE ブロック形状(四角)であることを示しています。
ORIGIN プレビューの基準は右側面から見て常に右サイドです。
スケッチ押出高さを指定します。
L ブロックの幅を指定します。
W 片側のブロック高さの2倍を指定します。
H スケッチ押出高さを指定します。

プレビューの記述

8 . ラウンド・ロック (3シリンダーとして定義する)
 プレビュータイプの宣言 THREECYLINDER

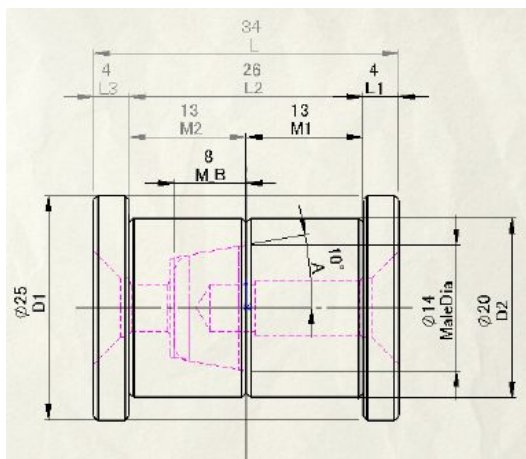
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = THREECYLINDER	タイプの宣言 穴付3つの円筒
ORIGIN =	原点の位置 (L1 + M1)
D1 =	①円筒の径
D2 =	②円筒の径
D3 =	③円筒の径
L =	全長
L1 =	①円筒長さ
L2 =	②円筒長さ
L3 =	③円筒長さ
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- TYPE は形状定義の宣言
- ORIGIN は基準位置の宣言
- D1、D2、D3、L、L1、L2、L3は IMOLD に受け渡すための固定定義名 (予約名)
- 作図平面は RightPlane(右側面)
- は Z 軸正方向を示す

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = THREECYLINDER
ORIGIN = L1 + M1
D1 = D1 ( 25 )
D2 = D2 ( 20 )
D3 = D1 ( 25 )
L = L ( 34 )
L1 = L1 ( 4 )
L2 = M1 + M2
L3 = L1 ( 4 )
</PREVIEW>
    
```

記 述 例

Excel ファイル Sheet1

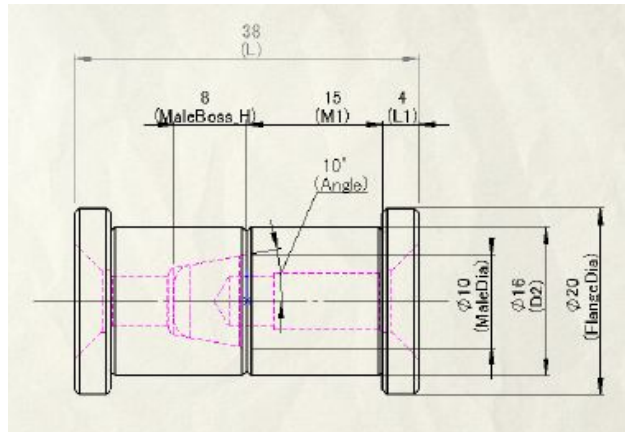
Part

<MATERIAL>
SKD61
</MATERIAL>

材質の指定をあらためて指定することができます。

<POSITION>
PLANAR
</POSITION>

<COMPONENT>
general
</COMPONENT>



<CONFIGURATION>
<VAR1>MaleDia@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>MaleBoss_H@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>D2@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR1>M1@ スケッチ 1</VAR1>
<VAR>Angle@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>FlangeDia@ スケッチ 1</VAR>
<VAR>L@ スケッチ 5</VAR>
<VAR>L1@ スケッチ 1</VAR>
</CONFIGURATION>

<VAR1> . . . </VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。
<VAR> . . . </VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。

<PREVIEW>
TYPE = THREECYLINDER
ORIGIN = L1+ M1
D1 = FlangeDia
D2 = D2
D3 = FlangeDia
L = L
L1 = L1
L2 = M1 + M1
L3 = L1
</PREVIEW>

<PREVIEW> . . . </PREVIEW>
TYPE 3つの円筒であることを示しています。
ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。右側の円筒長さとその隣の円筒長さの和を指定します。
D1 右側の円筒の径を指定します。
D2 内側の円筒の径を指定します。
D3 左側の円筒の径を指定します。
L 形状の全長を指定します。
L1 右側の円筒の長さを指定します。
L2 内側の円筒の長さを指定します。
L3 左側の円筒長さですが長さが同じなので右の円筒長さを指定します。

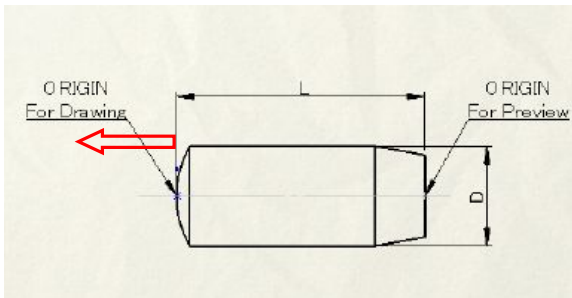
** 内側2つの円筒を一つの円筒と見なします。

プレビューの記述


9 . ワン・シリンダ (1シリンダー)

プレビュータイプの宣言 CYLINDER

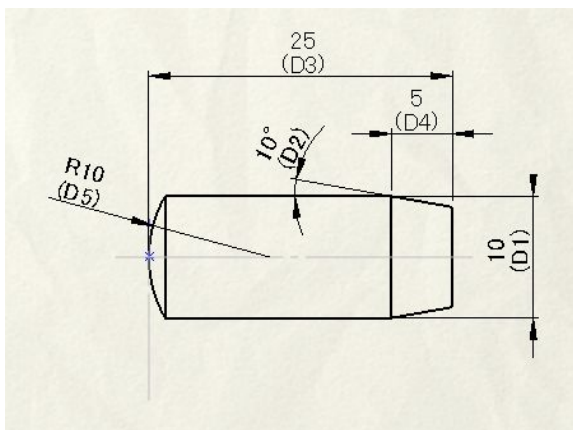
<PREVIEW>	プレビュー定義開始
TYPE = CYLINDER	タイプの宣言 円筒
ORIGIN =	原点の位置 全長に固定
D1 =	円筒の径
L =	全長
</PREVIEW>	プレビュー定義終了



* 定義概要

- TYPE は形状定義の宣言
- ORIGIN は基準位置の宣言
- D1、L は IMOLD に受け渡すための固定定義名 (予約名)
- 作図平面は RightPlane (右側面)
-  は Z 軸正方向を示す

例 .



```

<PREVIEW>
TYPE = CYLINDER
ORIGIN = L ( 25 )
D1 = D1 ( 10 )
L = D3 ( 25 )
</PREVIEW>
    
```

記述例

Excel データ Sheet1

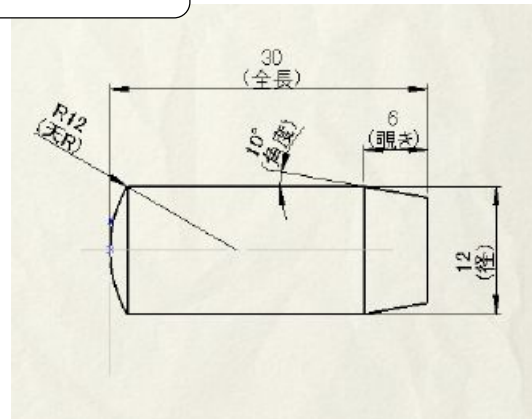
Part

<MATERIAL>
SUS
</MATERIAL>

材質の指定をあらためて指定することができます。

<POSITION>
PLANAR
</POSITION>

<COMPONENT>
general
</COMPONENT>



<CONFIGURATION>
<VAR1> 径@スケッチ 1</VAR1>
<VAR1> 全長@スケッチ 1</VAR1>
<VAR> 覗き@スケッチ 1</VAR>
<VAR> 角度@スケッチ 1</VAR>
<VAR> 天R@スケッチ 5</VAR>
</CONFIGURATION>

<VAR1> . . . </VAR1> ドライブ寸法の定義をしています。パーツ作成時に命名された寸法名を表示しています。必要とされる代表的な寸法名を選択されるとよいでしょう。最大数は4つです。
<VAR> . . . </VAR> ドライブ駆動寸法の定義をしています。必要とされる寸法パラメータ全てをここに記述することができます。数に制限はありません。

<PREVIEW>
TYPE=CYLINDER
ORIGIN=全長
D1= 径
L= 全長
</PREVIEW>

<PREVIEW> . . . </PREVIEW>
TYPE 1つの円筒であることを示しています。
ORIGIN プレビューの基準は常に右サイドとしています。全長を指定します。
D1 右側の円筒の径を指定します。
D2 真ん中の円筒の径を指定します。
D3 左側の円筒の径を指定します。
L 形状の全長を指定します。

サンプルデータはご請求ください。

鹿取事務所 鹿取 貞夫
〒222-0002 横浜市港北区師岡町1062-3
<http://www.imold.jp>